

市町村健康増進計画等の推進に係る取組について（令和6年度）

市町村名	宮崎市												
事業名	「キャンパス出張」子宮頸がん検診事業												
対象者	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">1 住民全体</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 出生～児童・青年の世代</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 働く世代</td> <td style="text-align: center;">✓</td> </tr> <tr> <td>4 高齢期</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 その他</td> <td style="text-align: center;">✓</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他の内容</td> <td>学生</td> </tr> </table>	1 住民全体		2 出生～児童・青年の世代		3 働く世代	✓	4 高齢期		5 その他	✓	その他の内容	学生
1 住民全体													
2 出生～児童・青年の世代													
3 働く世代	✓												
4 高齢期													
5 その他	✓												
その他の内容	学生												
事業概要	<p>子宮頸がんの早期発見・早期治療及び若い世代から子宮頸がん検診の定着化を図るため、市内の大学（宮崎大学・宮崎公立大学・宮崎県立看護大学）および、イオンモール宮崎に検診車を配置し、学生・職員、市民に対して子宮頸がん検診を実施した。（イオンモール宮崎での検診は、令和6年度が初めて）</p> <p>通常の集団健診と違い①宮崎市以外に住民票がある学生も受診ができる（大学生のみ）②細胞診検査は無料で受診ができる（大学生のみ）③当日飛込み受診も可能といった特徴があり、初めて検診を受ける方に寄り添った内容とした。</p>												
参加者数	大学：214名 イオン：54名												
事業予算	1,222,823円												
事業効果等	<p>検診後の学生からは、「病院に行くのは手間だけれど、授業終わりに気軽に受けられてよかった」「結果が分かれば早めに治療できるので、今後も受ける」等の声をいただいている。</p> <p>日中、学校やアルバイト等で忙しい学生や、子育てや仕事で忙しい女性の方等が学校や買い物等のついでに気軽に受診できる機会を設けたことで、子宮頸がん検診の必要性について周知でき、また、検診に対する意識を向上させることができたと感じる。</p> <p>また、今回の受診をきっかけに、検診に対してのハードルが下がり、次年度以降も受けるようになれば検診の定着化につながると考える。</p>												

課題等

検診無関心層をいかに受診に結び付けるかが課題となる。大学側と協力し、効果的な周知の方法を模索していく必要がある。

また、飛び込みで来られた方で受診券を持ってきていない方が、宮崎市民であるかの確認と、同年度に子宮がん検診を受診していないか確認するのが難しい。

受診者にアンケートをとるなどして、検診前後での気持ちの変化や、検診に対するイメージ・要望等を把握する必要がある。

写真・グラフ等

